



足近 九鳥巣

足近小学校だより

令和7年2月4日

足近小学校の教育目標

なかよく かしく たくましく
— 一気付き、考え、行動できる子 —

足近のヒーロー 大橋 優選手との交流

大橋優選手は、足近小学校の卒業生で、昨年度・今年度と2年続けて箱根駅伝を走られた日本大学の学生です。昨年、大橋優選手を応援するプロジェクトを立ち上げ、全校児童からの激励の言葉を集めた応援メッセージボードを贈りました。大会直後の冬休み明けに学校に招き、座談会形式の講話をいただいたり、一緒にトラックを走ったり鬼ごっこをしたりするなどの交流をしました。

講話の中では、繰り上げスタートによりタスキを渡す相手がいない状況での渾身のラストスパートをした時の思いや、これまでの努力の数々、くじけそうになってもあきらまずに競技を続けた意志の強さについて、貴重な話を聞くことができました。児童にとって地元のヒーローと直接触れ合い、努力の大切さや困難に立ち向かう強い心を学べたことは、大変素晴らしい経験となりました。



地域の行事「足近町民マラソン」に参加！



足近町民マラソン大会が1月26日に行われました。昨年度は数名の児童の参加でしたが、今回は大橋優選手とのふれあいの直後であったこともあり、全校児童の約4分の1にあたる40名ほどの参加がありました。

コミュニティ・スクール推進事業として、学校運営協議会の交流活動部会では、「足近コミュニティセンターの地域行事を通して、地域に暮らす様々な人たちとのふれあいを深める」ことを大切にしています。こうした地域との連携により、地域に愛着と誇りのもてる子になってほしいと願っています。現在大学4年生の大橋優選手は、講話の中で子供たちに「岐阜が好きだから岐阜に戻ってきます。」と話されました。嬉しい言葉ですね。

家庭教育学級『親子でおやつ作り』

1年生保護者対象の家庭教育学級を1月30日（木）に行いました。内容はホットケーキミックスを使ったクレープ作りです。4月の計画作りの時に、保護者さんから「やってみよう」という声が出て実現したものです。お家の方と一緒に役割を分担しながら、1家庭4枚のクレープを焼きました。ホイップクリームとチョコレートを包み、給食後のデザートとしていただきました。裏返して焼くところが一番難しく、破れることもありましたが、それも楽しい経験でした。親子で、友達の家族とわいわいしながら一緒に活動でき、とても素敵な時間を過ごせました。

